



えんだより



2026 年 9 月

認定こども園カトリック吉野幼稚園

主 題：「心と力を合わせる」

聖書のことば：「自分のことだけでなく他人のことにも注意を払いなさい」（フィリピの手紙 2：4）

一学期もなんとか無事に終わり、夏休みに入りました。一学期中、保護者の皆様方には、本園の教育・保育活動に際しまして絶大なるご支援・ご協力を賜り、大変感謝申し上げます。

夏休みに入っただけで、年長児（A グループ）を対象に、桜島での「体験学習」を実施いたしました。フェリー乗船やビジターセンター、恐竜公園や溶岩展望所、埋没鳥居など、盛りだくさんの内容でした。子どもたちには、きっといい思い出がたくさんできたことでしょう。

さて、前回「子どもの発達の四段階」についてふれましたが、今回はそれについてお話ししましょう。0～6歳の小学校に入学するまでを「乳幼児期」、6～12歳の小学校時代を「児童期」、12～18歳の中学・高校時代を「思春期」、18～24歳の大学時代を「青年期」と分けています。そして、この中で「乳幼児期」と「思春期」が、変化がとても激しく、親は特に注意が必要な時期です。一方、「児童期」と「青年期」は成長が安定しているので、親は少し力を抜いても大丈夫です。ですから、この「乳幼児期」と「思春期」をどう乗り切るかが、子育てのポイントといえます。昔から、多くの親が悩んできて、またそれ相応の対応を模索してきた時期です。保護者の皆さんも、ご自分の「思春期」を思い出してみてください。親とぶつかったり、無視したりした思い出がありませんでしたか。その「思春期」と同じくらい「乳幼児期」も、心も体も著しく成長をする時期なのです。ですから、この時期の子育ては毎日いろいろな発見の連続だと思います。そのような気持ちでお子様を見守ってほしいものです。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

9月のねらい

- A グループ・運動会の練習を通して友だちと協力、励まし合いながら達成感や充実感を感じ、自分なりの力を発揮する。
- B グループ・運動会の練習の中で友だちと協力する事の楽しさを味わい集団の団結を高める。
- C グループ・リズムや音楽に合わせて身体を動かす楽しさを感じながら運動会への意欲を高める。
- D グループ（つぼみ）・全身を使った運動遊びを楽しみ、満足感を味わう。